

# もりのにぎわい通信

## 2010年10月23日 定例活動報告

日時：2010年10月23日（土）9：00～16：00

場所：小山町 観音地

天候：曇 気温 15～20℃ 湿度 47% 風向風速 東北東 5m

参加者：参加者 37人 ：子供人 11人、大人 26人（地元小山町と土地改良区 5人含）

### 活動記録

- 09:00 地元の方集合 刈り払い機を使って草刈作業開始。  
東京より参加された金井さんの会社の方 2名は、杉とコナラの混合エリアの堆肥場の草刈。
- 10:00 親子受付、諸注意。
- 10:15 鎌の研ぎ方と使い方の説明、その後、各自が鎌を研ぐ。  
2班に分かれ、千の苗の苗床の雑草刈りとクヌギ・コナラエリアのクズの茎切り。
- 11:00 休憩。  
石谷理事長より森林学会報告。
- 11:15 作業開始及びバーベキューの準備。
- 12:00 地元の方解散。
- 12:15～14:00 バーベキュー及び懇談。
- 14:30～15:30 サツマイモ掘り。
- 15:30～16:00 小高理事長提供の枝豆及び収穫したサツマイモの袋詰め。
- 16:00 解散。

### 活動報告

秋晴れというか急に寒くなって来て初冬のような気候です。奄美大島では、集中豪雨により大きな被害が出て大変ですが、当地は今年も台風が少なく池の水も氾濫せずメダカも順調に繁殖しており一安心です。

ようやく念願の物置（県生物多様性モデル事業助成金で購入）が完成し、資材の保管も楽になりました。物置の倒壊を防ぐ為、裏の杉の木7本を暑い中一人で倒してくれた小高理事長ご苦労様でした。

地元の方々は9:00前から集合し、男性陣は刈払機を使って、北側の杉林、県・下泉寄贈樹木エリアの除草作業・女性陣は千の苗の苗床の雑草採りに取りかかって頂きました。

はるばる東京から金井さんの会社の方2名が参加され、杉とコナラの混合エリアの堆肥場付近の草刈りをお願いしました。お二人は、今年5月に行なわれた植樹祭にも参加され、今回は、日頃の仕事も忘れ、草刈に熱中し、快適な汗がかけたそうです。

森もりあそび隊の親子は、鎌の研ぎ方と使い方を小高理事長より指導してもらい、各自の鎌を研いだ後、2班に分かれ、千の苗の苗床の雑草刈りとクヌギ・コナラエリアのクズの茎切りを行いました。

た。普段はめったに鎌を使ったことのない方が多く、雑草やクズと格闘していました。子供達は、夢中で果樹エリア付近の秘密基地？（6月より開始）の拡張工事をしていました。また小高理事長が持って来てくれたマムシの標本(家で捕まえ、焼酎漬けにしたもの)に興味深く観察していました。

休憩時間には、石谷理事長より10月22日に宇都宮市で行われた森林学会関東支部大会で発表された論文の内容説明がありました。論文は、以前当地が産廃処分場建設計画地で反対運動が起き、土地改良区が競売により当地を買取、森への復元を模索している状況をまとめたものです。今後審査員の査読を経て論文として登録されると国会図書館に保存され、この記録が永久に保存されることになるということです。

地元の方は、ママさん達が釜戸で用意したたまごスープを頂き、解散となりました。昼食は、板倉ライスセンターからお借りしたバーベキューコンロ2台で、バーベキューを楽しみました。めいめいが材料を持ち寄り、バーベキューコンロを囲みながら、懇談しました。ママさん達がかまどで用意したたまごスープの味も格別でした。昼食後、みんなで、雑草で覆われたサツマイモ畑のイモ掘りをしました。雑草を刈り、その後、イモの茎を手で繰り寄せ、根もとのまわりを手で掘る根気のいる作業となりました。皆さんバテ気味で畑の半分は次回のお楽しみにしました。今年は、猛暑でイモの出来が心配でしたが、バーベキューの残り火で焼き芋にして試食したところ、栗の味がしてなかなかの出来でした。

最後に小高理事長の提供の茎付きのえだ豆と今日収穫したサツマイモ、和田さんからの宿題(子供も大人も森でどんな遊びまたはどんなことをしたいのかをカードに記入)をお土産に無事終了しました。

(記録 星野正人)

.....森もりあそび隊.....

夏の暑さが舞い戻ったかのような天気恵まれた、「あそび隊」日和。この日は道具の手入れと、手入れした道具を使って草を刈る作業日。土地改良区の方々に教わりながら草刈鎌の刃をとぎ石を使って研ぎます。鎌なんか研いだ事無のお父さん、お母さんたちがおぼつかない手元で研いで行きました。まず、濡らしたとぎ石の目の粗い方で、研ぎ始めます。角度を安定させて前後に研いでいきます。数回繰り返して、裏にカエリが刃元から刃先まで均一に出ると刃がついた事になります。色が白いうちはまだまだ研ぎが足りない証拠。手元に十分注意しながら丁寧に丁寧に。裏に出たカエリを細かい方の砥石で仕上げていきます。カエリが取れたら完成。

「結構、ハマるわ〜。」とは、H氏の感想。仕上がりに、今ひとつ自信のないままお父さんお母さんたちは草刈りの作業に移って行くのでした (笑) (記録 石阪 淳)

グリーンウェーブで植えた苗の周りには、クズ・セイタカアワダチソウなどが多く生えていました。苗と苗を支える支柱にも一緒に絡みついたりして、取り除くのがとても大変でした。どんぐりの赤ちゃんの苗床にもセイヨウタンポポやエノコログサなどが我が物顔で生えていました。クヌギの苗なんか慎ましく押され気味だったので、苗を抜かないように雑草だけを丁寧に抜きまし

た。

お茶休憩を挟みながら約1時間作業をしました。みんなの作業で苗周りを見違えるようにスッキリしました。クヌギやコナラの苗たちは土からたくさん栄養をもらって、この先もたくましく育ってくれる事でしょう！

きょうのお昼はスープとバーベキューです！！

スープはチキンブイヨンとタマネギ、ワカメ、溶きタマゴ入りです。タマネギがあまーくなってタマゴがふわふわに仕上がりました。

森のバーベキューは2回目です。大きいコンロに鉄板が乗り、それぞれ用意した食材が並びました。お肉、お野菜、ソーセージ、厚揚げ、焼きそば、たれに漬けたブロック肉、スペアリブなどなど次々に鉄板に登場しました。並ぶたびにどれも美味しそうで、お皿とお箸を持ったまま鉄板から離れられなくなりました。デザートフルーツも美味しかったです！

爽やかな青空のもとで、おいしい物をみんなで食べて、みんなで笑って本当にたのしかったです。

(記録 山本 晴子)

おいも堀り・・・子どもたちは午後からの予定の芋ほりを掘れるのなら今すぐにでも午前中から掘り始めていました。ただ夏の間すごい勢いで育った雑草とともに育ったサツマイモの葉を取り除くのが大変な作業となりなかなか進まず、しだいに子どもたちはお芋を掘った後の穴とサツマイモの葉の部分を使って落とし穴を作ることに夢中に。"いいことがあるから・・・"と女の子三人組(落とし穴作り)の一人から呼ばれて内心"落とし穴だな～"と思いながら指示通りの場所を歩くと予想通りに穴に落ちてしまいました。わざとびっくりして子どもたちも大満足。ただ子どもたちのほうが一枚うわ手で、作業に戻ろうと違う場所を歩くとそこにもう一つの落とし穴が・・・素で落とし穴にひっかかってしまいました。その時の子どもたちのうれしそうな笑い声は忘れられないものとなり、子どもたちの知恵にただただ感心してしまいました。

午後の芋ほりでは予想外でたくさん大きなサツマイモが収穫できたものの全ては掘れず、来月の参加者に託すことになりました。

秘密基地・・・午後から参加した三年生の男の子が地下通路を作るため穴を深く掘り進めていました。

通常は大人は足を踏み入れることができない場所ですが、今回二回目参加の二人の男性が基地に潜入(子どもたちも快く迎えた様子)遠くから子ども同士の腕相撲を応援している姿を目撃。歓声がたびたびわいて楽しそうでした。

集合写真の撮影で子どもたちを基地に呼びにいった際、"大人がきた～!"と基地から2方向に二人づつ草丈の高い雑草のなかを大きな茂みにむかって逃げていくさまはピーターパンにでてくるネバーランドの子どもたちのようで、とてもおかしく笑ってしまいました。私も仲間に入れてほしいな～

(記録 和田みさ子)

□お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

・11月27日(土)雨天の場合は28日(日)

次回の活動は、除草作業、堆肥場切替し、サツマイモ掘り、火をおこして鍋料理、ダッチオーブン料理も検討中。

子供時代の自然遊び体験談や森でどんな遊びをしたいかなど、みなさんからのご意見や要望をお聞かせください。(森もりあそび隊へのしつもんカードにご記入してお持ちください。)

<集合写真>

後方の芋を掲げている2名の男性は、わざわざ東京から来て頂きました。  
今日も楽しい一日でした。



草刈も大変そう!



鎌の研ぎ方分かったかな?



火起し大変?



千の苗の苗床の雑草取り

どれが雑草なの?



石谷理事長の森林学会報告

炭起こしも大変でした。



おいしそう!



マシュマロ焼けるかな?



芋掘りは思った以上に大変でした。



秘密基地作りは楽しいな!



急遽大人も参加?



小高理事長が持って来たマムシの標本

芋掘りも意外に大変

